

コンクリート主任技士試験完全攻略問題集 2013 年版 訂正箇所

2013 年 10 月 29 日

読者の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、下記のとおり修正してお読み下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。

13 ページ 〔問題 2〕の解説②

$$\begin{aligned} \text{表面水率} &= \frac{V_s - V_d}{W_s - V_s} \times 100(\%) \quad \text{ただし、} V_d = \frac{W_s}{\text{表乾密度}} = \frac{450}{2.61} = 172.4 \\ &= \frac{176.8 - 172.4}{450 - 176.8} \times 100 = \frac{4.4}{273.2} \times 100 = 1.61\% \end{aligned}$$

30 ページ 〔問題 19〕の解説 (4) 5 行目 下線部を訂正

……が 25.5N/mm² 以上、3 回の圧縮強度の……

89 ページ 〔演習問題 E - 1〕の問題 (3) 下線部を訂正

(3) 塩化物イオン濃度が 200ppm である練混ぜ水は、200kg 中に塩化物イオンを 40g 含んでいる。

91 ページ 〔演習問題 E - 3〕の解説 (2)

(2) 2 種類以上の水を混合して用いる場合は、混合前のそれぞれの水の品質規定に適合していなければならない。上水道水は水道法、上水道水以外の水および回収水は JIS A 5308 附属書 C に品質が規定されている。

96 ページ 〔F - 1〕の解説 6 行目 下線部を訂正

コンシステンシーが大きいので取り扱いが困難である。

143 ページ 〔H - 6〕の解説 (2) 3 行目 下線部を訂正

……さび (水酸化第二鉄: Fe(OH)₂ など) が生じる。……

183 ページ 〔J - 6〕の解説 (1) 3 行目 下線部を訂正

……高性能 AE 減水剤を使用する場合は、± 2cm とする……

220 ページ 〔L - 11〕の解説 (1) 6 行目 下線部を訂正

……コールドジョイントが生じないように、打重ねの時間間隔を……

297 ページ 〔演習問題 M - 12〕の解説 (3)

(3) 水セメント比の大きいコンクリートでは、材料分離の傾向が大きくなり、欠陥がしやすい。締固め及び養生を十分に行ったコンクリートでも、水セメント比が 50 ~ 55% 以上になると水密性が悪くなる。水セメント比の上限値はコンクリート示方書では 55%、JASS 5 では 50% と規定している。